

## 塩竈学問所講座

### 平成 29 年度 「しおがま自慢探検子供ガイド講座」

目的 「しおがま自慢探検マップ」を使い、ふるさとに学び、ふるさとをつくる人づくり

講師 平成 29 年度塩竈学問所講座受講者

応募者 13 名（小 4：2 名、小 5：6 名、小 6：5 名）

第 1 回 平成 29 年 11 月 12 日（日曜日）

志波彦神社鹽竈神社境内・鹽竈神社博物館

講師の案内で鹽竈神社境内探検

第 2 回 平成 29 年 11 月 19 日（日曜日）

壺番館視聴覚室、タイムシップ塩竈、壺番館屋上

塩竈の歴史を学ぶ、ガイド案内文作成

第 3 回 平成 29 年 11 月 26 日（日曜日）

志波彦神社鹽竈神社境内

文化財ガイド体験

伝えよう ふるさと塩竈！参加者募集

### しおがま自慢探検子供ガイド講座

目 的 「ふるさとに学び、ふるさとを築きつくる人づくり」地域の文化遺産を案内する「しおがま自慢探検マップ」を使い、ふるさと塩竈を学び紹介できる。

対 象 市内小・中学校 4～6 年生

1 回目	平成 29 年 11 月 12 日（日）午後 1 時～午後 3 時	集合・解散：鹽竈神社境内 内容：ガイドの案内で鹽竈神社探検
2 回目	平成 29 年 11 月 19 日（日）午後 1 時～午後 3 時	集合・解散：壺番館 4 階視聴覚室 内容：塩竈の歴史を学ぶ、ガイド文作成
3 回目	平成 29 年 11 月 26 日（日）午後 1 時～午後 3 時	集合・解散：鹽竈神社境内 内容：文化財ガイド体験

開催先 平成 29 年度塩竈学問所講座受講者  
講師 塩竈市立、私立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、社会科館職員、ボランティアのしおがま

申込 申込書、申込書、申込書  
申込書 申込書、申込書、申込書  
申込書 申込書、申込書、申込書  
申込書 申込書、申込書、申込書

申込書 申込書、申込書、申込書  
申込書 申込書、申込書、申込書



### 平成 29 年度 「文化財イラストマップ作成ワークショップ」

期日 平成 29 年 7 月 6 日（木曜日）、12 日（水曜日）、10 月 3 日（火曜日）

場所 塩竈市公民館本町分室 参加者 7 名

第 1 回 講座 「イラスト化する素材を整理する」

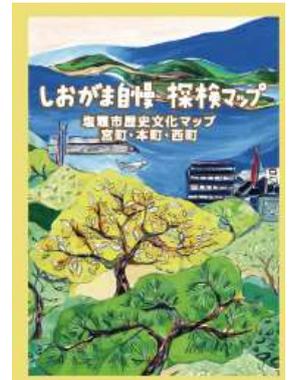
講師 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 佐藤正実氏

第 2 回 講座 「イラスト化する素材を選定する、タイトル案を作成する」

講師 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 佐藤正実氏

第 3 回 講座 「イラストマップ校正、活用案づくり」

講師 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 佐藤正実氏



## 平成 28 年度 「文化財イラストマップ作成ワークショップ」

期日 平成 29 年 2 月 21 日（火曜日）、28 日（火曜日）、3 月 21 日（火曜日）

場所 旧亀井邸、鹽竈神社博物館、塩竈市公民館本町分室、本町・宮町・西町ほか

参加者 16 名

第 1 回 講義 「神社の文化財から見る信仰・人々の思い」

見学 鹽竈神社博物館ほか

講師 鹽竈神社博物館 学芸員 茂木裕樹氏

第 2 回 講義 「情報を集めるまち歩き」

調査 鹽竈神社、宮町、本町、西町ほか

講師 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 佐藤正実氏

第 3 回 講座 「マップに載せる情報を整理する」

講師 NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 佐藤正実氏

### 参加者募集！

ワークショップに参加して、歩いて探して、楽しいマップをつくろう！

## 文化財のある まちをたのしむ マップづくり

#### マップの趣旨

- 市民が地域の文化財を身近に感じられるマップづくり
- まちに点在する文化財を「線」でつなぎ、まちを「楽」で楽しむマップづくり

#### マップの範囲

- 鹽竈神社
- 宮町
- 本町
- 西町

#### 掲載情報

- 高麗な文化財や文化施設
- まちの自慢
- まち歩きに便利な情報

#### 塩竈学園所ワークショップの内容

- ・第 1 回 平成 29 年 **2 月 21 日**（火）午前 9 時～正午  
旧亀井邸、鹽竈神社博物館／事業説明、講話、鹽竈神社境内歩き
- ・第 2 回 平成 29 年 **2 月 28 日**（火）午前 9 時～正午  
塩竈市杉村俣美術館／講話、まち歩き（鹽竈神社・宮町・本町・西町）
- ・第 3 回 平成 29 年 **3 月 21 日**（火）午前 9 時～午後 0 時 30 分  
塩竈市杉村俣美術館／マップ掲載情報の検討



日本遺産

- ◆ 定 員 15 名（先着順）
- ◆ 参加費 500 円（昼食・資料代）
- ◆ 申込開始 平成 29 年 1 月 16 日（月）午前 8 時 30 分
- ◆ 申 込 塩竈市教育委員会生涯学習課学習支援係  
TEL. 022-362-2555

伊達政宗が築き上げたに根付いているストーリー「政宗が育んだ“伊達”な文化」が、日本遺産に認定されました。鹽竈神社はストーリーを構成する文化財の一つです。



平成 27 年度 「歴史的建造物探訪～旧亀井邸・旧えびや旅館・塩竈市杉村惇美術館を巡る～」

期日 平成 28 年 3 月 13 日（日曜日）

場所 旧亀井邸、旧えびや旅館、塩竈市杉村惇美術館

参加者 30 名

講師 高橋恒夫氏（東北工業大学建築学科教授）

内容 塩竈市杉村惇美術館、旧亀井邸、旧えびや旅館を講師の解説を受けながら巡り、地域の魅力を再発見・発信する機会としました。

平成 27 年度塩竈学まちづくり学習事業

# 歴史的建造物探訪

～旧亀井邸・旧えびや旅館・塩竈市杉村惇美術館を巡る～

宮町・本町エリアには、塩竈の歴史や文化をいまに伝える歴史的建造物が残っています。  
『歴史的建造物探訪』では、講師の解説を受けながら明治～昭和時代に建造された旧亀井邸・旧えびや旅館・塩竈市杉村惇美術館を巡ります。次代に継承したい地域資源の魅力や価値を学びませんか。

平成 28 年 3 月 13 日(日) 13 時～15 時  
【集合：12 時 30 分 場所：塩竈市杉村惇美術館】

コース  
12:30 塩竈市杉村惇美術館（集合）  
● 旧亀井邸  
● 旧えびや旅館  
● 塩竈市杉村惇美術館（解散）

講師の解説を受けながら、旧亀井邸・旧えびや旅館・塩竈市杉村惇美術館を巡ります。

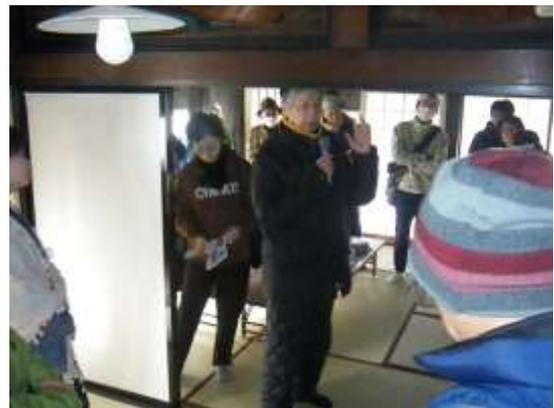
講 師  
高橋恒夫氏（東北工業大学教授）

参加申込費に限りがあるためお申し込み期間もご利用ください。

定 員：25 名（先着順）  
参 考 費：350 円  
（旧えびや旅館見学料・保険代 各自持ち帰りに依頼）

申込方法：塩竈市生涯学習課へ電話か FAX でお申込み  
申込先 - お問い合わせ / 塩竈市生涯学習課  
電話 022-362-2556  
FAX 022-365-3347 **※3月1日から受付開始**

主催 塩竈市教育委員会（生涯学習課、塩竈市杉村惇美術館）



平成 26 年度 「名勝おくのほそ道の風景地―籬が島―」 指定記念 芭蕉流塩竈の歩き方

期日 平成 27 年 3 月 1 日（日曜日）

場所 ふれあいエスプ塩竈エスプホール

参加者 103 名

内容 芭蕉と曾良が旅した塩竈を検証し、芭蕉が魅了された塩竈の魅力を探る機会としました。

朗読で楽しむ『おくのほそ道』

「千賀の浦お散歩隊―籬が島編」上映

トーク「芭蕉と歩く塩竈」

佐藤琴氏（山形大学基盤教育院講師・大学附属博物館学芸研究員）

渡辺誠一郎氏（俳誌「小熊座」編集長）

聞き手 津川登昭氏（チガノウラカゼコミュニティ理事長）

教育委員会 教育課 生涯学習課

平成 26 年度塩竈年間講座  
名勝「おくのほそ道の風景地―籬が島―」 指定記念

# 芭蕉流 塩竈の歩き方

■日時 平成 27 年 3 月 1 日（日） 14:00～16:00

■会場 塩竈市ふれあいエスプ塩竈 エスプホール 入場無料  
（塩竈市東五河町ローター） ※公共交通「塩竈駅」徒歩 1 分



江戸時代の俳人、芭蕉が、俳句の曾良と旅した東北・北陸地方の歌枕の地は、『おくのほそ道』という作品によって、多くの人々に親しまれてきました。

千賀の浦（津）から「籬が島」は、芭蕉が旅した時代の津島津を中心としており、この地、国の名勝「おくのほそ道の風景地」として指定されました。

芭蕉が地味地味と旅した「籬が島」の空の心に思いを馳せた『鹽竈神社』『野田の五河』など、『おくのほそ道』の世界から、もう一度立ち見つけ直し、芭蕉が魅了した塩竈の魅力を探ります。

◎朗読で楽しむ『おくのほそ道』  
朗読者：おはなしびっくう局

◎『千賀の浦お散歩隊―籬が島編』上映

◎トーク「芭蕉と歩く塩竈」  
芭蕉と曾良が旅した塩竈を検証し、芭蕉が魅了された塩竈の魅力を探ります。

■ 佐藤琴さん（山形大学基盤教育院講師・大学附属博物館学芸研究員）

■ 渡辺誠一郎さん（俳誌「小熊座」編集長）

聞き手：津川登昭さん（チガノウラカゼコミュニティ理事長）

---

主催・お問い合わせ 塩竈市教育委員会（生涯学習課） ☎022-362-2556  
入場無料・整理券・塩竈市公共施設でお受け取りください。



## 平成 25 年度 「塩竈たてもの巡り～建築・文化・まち」

期日 平成 25 年 10 月 28 日（月曜日）

場所 塩竈市公民館本町分室、松亀園、菅野美術館

参加者 14 名

講師 高橋恒夫氏（東北工業大学建築学科教授）

高橋幸三郎氏（NPO みなとしほがま副理事長）

齋藤しずえ氏（菅野美術館学芸員）

内容 塩竈のまちで文化的な役割を担ってきた建築である「公民館本町分室」、「松亀園」、「菅野美術館」を巡り、その建物の魅力について学ぶ機会としました。

平成 25 年度「塩竈たてもの巡り」

塩竈市公民館・塩竈市文化財指定記念

### 塩竈たてもの巡り～建築・文化・まち

塩竈にはそれぞれの時代のそれぞれの役割を担ってきた多くの魅力的な建物があります。その建物を巡り、魅力を探りながら、塩竈のまちと文化を見つめます。



日 時 2013 年 10 月 28 日（月） 13 時 15 分～16 時 30 分

内 容 集合（公民館本町分室）→第 1 講（公民館本町分室）→徒歩→第 2 講（松亀園）→公民館バス→第 3 講（菅野美術館）→バス→解散（公民館本町分室）

第 1 講 公民館本町分室～歴史と現代の文化財建築  
東北工業大学工学部建築学科人間学・教授 高橋恒夫さん

第 2 講 松亀園～古き良き塩竈、その歴史と文化  
NPO みなとしほがま 副理事長 高橋幸三郎さん

第 3 講 菅野美術館～魅惑の建築空間、プロの目と心  
菅野美術館 学芸員 齋藤しずえさん

定 員 一般 25 名 参加費 600 円（観覧料・入館料など）

設 置 10 月 28 日（木）から電話で受付です（先着順）。

主催・申込 塩竈市教育委員会生涯学習課 電話 23-25511



## 平成 24 年度 「災害の歴史から学ぶ」

期日 平成 24 年 9 月 30 日（日曜日）、10 月 7 日（日曜日）、11 月 18 日（日曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 46 名、41 名、40 名

講師 酒井朋子氏（東北学院大学教養学部言語文化学科講師）

高橋守克氏（塩竈市文化財保護委員会委員長）

斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科教授）

内容 塩竈における津波災害の歴史を学び、未来に生かすことができました。

## 平成 23 年度 『奥鹽地名集』の世界～江戸時代の塩竈・人・文化』

期日 平成 23 年 10 月 1 日（土曜日）、11 月 12 日（土曜日）、12 月 3 日（土曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 46 名

講師 斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科教授）

内容 『奥鹽地名集』の概要解説、寛政時代の塩竈についての概論・記述内容の解説を中心とした講座を通して、塩竈の歴史・文化を考証する機会としました。

## 平成 22 年度

### 「浦戸の自然と文化を探る旅～特別名勝松島を歩く～」

期日 平成 22 年 9 月 26 日（日曜日）

場所 浦戸諸島（桂島、寒風沢島）

参加者 17 名

講師 麻生川敦氏（南三陸町戸倉小学校校長、塩竈市文化財保護委員）

内容 散策しながら豊かな浦戸の自然を体感することができました。

### 「桂島貝塚展～発掘された塩竈の遺産～」

期日 平成 22 年 11 月 3 日（水）～16 日（火）

場所 塩竈市情報・交流コーナー「マリンプラザ」

（イオンタウン塩釜ショッピングセンター 1 階）

参加者 延べ 255 名（記念講演会参加者等を含む）

講師 後藤 勝彦 氏（元塩釜女子高教諭、日本考古学会員）

内容 桂島貝塚出土縄文土器の展示・パネル展、記念講演会

## 平成 21 年度

### 「塩竈の人とくらし」

期日 平成 21 年 6 月 20 日（土曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 68 名

講師 小川澄夫氏（塩竈市文化財保護委員会前会長）

内容 塩竈の地震・津波被害、町並み等、塩竈の歴史・文化を知ることができました。

### 「新・いしぶみ紀行～新たなる塩竈の歴史を訪ねて～」

期日 平成 21 年 10 月 14 日（水曜日）、10 月 28 日（水曜日）、11 月 4 日（水曜日）、11 月 18 日（水曜日）

場所 塩竈市公民館、鹽竈神社境内

参加者 36 名、28 名、28 名、25 名

講師 藤沼邦彦氏（元弘前大学人文学部教授）

内容 井上元一氏が刊行した「いしぶみ紀行 塩釜編」を基に、市内のさまざまないしぶみ（碑）等を訪ね、拓本を参加者がとることにより、塩竈の歴史への理解を深めることができました。

### 「発掘からわかること」

期日 平成 21 年 11 月 28 日（土曜日）、12 月 12 日（土曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 33 名、30 名

講師 高野芳宏氏（塩竈市文化財保護委員会副会長、前東北歴史博物館企画部長）

内容 埋蔵文化財の調査・研究により解明された人々の生活について、学習することができました。

## 平成 20 年度

### 「鹽竈サクラ探訪」

期日 平成 20 年 4 月 19 日（土曜日）、5 月 3 日（土曜日）

場所 鹽竈神社境内・大講堂中庭、塩釜高校

参加者 27 名

講師 小川進氏

内容 鹽竈神社境内の桜を中心に紹介しながら、桜に関する基礎知識を学び、理解を深める。また、桜巡検を鹽竈神社観桜会に合わせて行い、国指定天然記念物「鹽竈神社の鹽竈ザクラ」を鑑賞し、文化財への理解を深めることができました。

### 「景勝地 塩竈・松島の歴史」

期日 平成 20 年 2 月 11 日（水曜日）、2 月 15 日（日曜日）、2 月 21 日（日曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 68 名、59 名、59 名

講師 塩田達也氏（東北歴史博物館研究員）、茂木裕樹氏（鹽竈神社博物館学芸員）

内容 東北歴史博物館主催の特別展「塩竈・松島 その景観と信仰」をもとに、塩竈や松島の景観や信仰、鹽竈神社や瑞巖寺が果たした役割を学ぶことができました。

#### 平成 19 年度

##### 「奥州一宮鹽竈神社～しおがまさまの歴史と文化財」

期日 平成 19 年 8 月 28 日（火曜日）

場所 東北歴史博物館

参加者 41 名

##### 「しおがま自然教室～伊保石公園に見る自然環境」

期日 平成 19 年 9 月 29 日（土曜日）、10 月 6 日（土曜日）

場所 塩竈市公民館、伊保石公園

参加者 23 名

講師 麻生川敦氏（宮城県教育庁生涯学習課課長補佐・塩竈市文化財保護委員）

##### 「中世の鹽竈神社文書をよむ」

期日 平成 19 年 11 月 3 日（土曜日）、11 月 10 日（土曜日）

場所 塩竈市公民館

参加者 30 名、27 名

講師 七海雅人氏（東北学院大学文学部教授）

#### 平成 18 年度 「しおがま地学散歩～地質からみた塩竈の歴史～」

期日 平成 18 年 10 月 14 日～11 月 12 日（全 5 回）

場所 塩竈市公民館、塩竈市内・浦戸諸島巡見

参加者 各回 20～36 名

講師 小川進氏（塩釜高校）、後藤勝彦氏（日本考古学協会員）

内容 地層の違いや地形の成り立ち、地層観察、簡易測量、桂島貝塚出土遺物

#### 平成 17 年度 「奥鹽地名集の世界」

期日 平成 17 年 10 月 1 日～30 日（全 5 回）

場所 塩竈市公民館、塩竈市内・富谷町巡見

参加者 各回 34～44 名

講師 斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科教授）

#### 平成 16 年度 「浦戸の歴史を訪ねて」

期日 平成 16 年 6 月 5 日～7 月 10 日（全 5 回）

場所 塩竈市公民館

参加者 各回 47～60 名

講師 斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科教授）

**平成 15 年度 「古文書からみた塩釜其の二」**

期日 平成 15 年 6 月 14 日～7 月 24 日（全 5 回）

場所 塩竈市公民館

参加者 各回 21～49 名

講師 斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科助教授）

内容 仙台五十集流通、仙台北下六仲間、貞山運河

**平成 14 年度 「肴の路 古文書からみた塩竈」**

期日 平成 14 年 7 月 13 日～8 月 7 日（全 5 回）

場所 塩竈市公民館

参加者 各回 16～48 名

講師 斎藤善之氏（東北学院大学経済学部経営学科助教授）

内容 老舗丹六園の丹野家文書を文献資料に海運流通の拠点として栄えた近世の塩竈をたどる。

**平成 13 年度 「塩竈の商いと暮らしの記憶」**

期日 平成 14 年 3 月 17 日（日曜日）

内容 東北学院大学経済学部斎藤ゼミ卒業研究報告会、明治～昭和のエピソード紹介

第一部 調査「塩竈の記憶」聞き取り調査から

第二部 テーマ研究「塩竈の商いと暮らし」

「近代塩竈のよもやまばなし」小川澄夫氏（塩竈市文化財保護委員会会長）